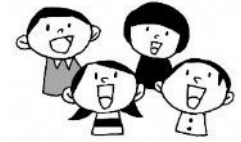


# 5年メジロ通信



## 稲刈り 9・27

前日に雨が降って心配でしたが、無事稲刈りを終えることができました。5月に田植えをして4か月。田んぼに着くと「わあ、大きくなったなあ。」と感嘆の一言でした。夏休み前に看板を取りに行って以来でしたので、自分たちが植えた苗がこんなに大きくなったことに大喜びでした。

当日は、みどりの里上野川の中野さん、奥嶋さん、増田さん、宿谷さんなど多くの方にご指導いただき見守られながら稲刈り体験をしました。はじめは、こわごわ鎌を持ってそっと稲を刈っていましたが、慣れてくると少しずつスピードも速くなりました。しかし、コンバインの作業の速さに感心する3人でした。



最初に中野さんが稲を刈るときの説明をしてくれました。小指を下にすることや刈った稲はわらで結んでおいておくことを教えてもらいました。最初は、わらでうまく結べなかったけれど、地域の方が手伝ってくださったので、できるようになりました。



わらをくくるのが意外とむずかしい。1回目は無理だったが、2回目からは、完ぺきにマスター。勢いよくペースをあげ、「よし、夜までにできる」その途端、宿敵が現れた。機械だ。バッサリ辺りを刈ってしまった。次々と刈っていく機会をぼうぜん見つめていた。

この経験を生かして、大人になったら田植えができるようになりたい。



かまで稲を刈るとき、最初は、かたすぎて刈れませんでした。だんだん慣れてきてスピードが速くなりました。でも、3、4回やった時こしがいたくなりました。そのころ、機械が来ました。機械が刈り始めるといっしょんで刈り取られてびっくりしました。昔は機械がなくて全て人の手でやっていたなんてすごかったです。

